



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
 2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
 パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

週報

第240回例会 1月11日(金)PM19:00～21:00 聴祷館・大広間
 点鐘:浜松中RC会長 竹内公一
 ロータリーソング:奉仕の理想

会長挨拶

明けましておめでとうございます。ネズミ年ですので、マウスの小話を。ある病院の診察。パソコン画面でマウスを操作したまま、「どうしました?」「先生!お腹の調子が悪いんです」「そうかじゃいつもの薬を出しておきますよ」「先生!お正月明け初めて来たんです。診察してください!」「そうか悪い悪い」と聴診器の代わりにマウスを胸に当ててしまった。私の関与先でも、「来年はどの位の売り上げを見込みますか?」パソコンの画面を見ながらシステムを埋めるために社長に質問していきます。これはだめですね!お互い目を見てコミュニケーションをとっていかないと。会員が増えたパワー浜松ロータリークラブ、やはりコミュニケーションが大切です。今日は親子、兄弟の楽しい新年会です。和気あいあいと賑やかに楽しいひと時を過ごしましょう?

幹事報告

・2月16日に開催されますインターシティミーティングの受付の確認を本日と1/15の例会日に確認いたしますのでご報告をお願いします。

パストガバナー挨拶

浜松中RC/中野パストガバナー
 明けましておめでとうございます
 1月はロータリー理解推進月間、そしてロータリーの創始者ポールハリスの命日である1月27日を含む1週間はロータリー特別週間です。私は43年間ロータリアンですが、どんなにロータリー歴が長くても、奉仕に直接参加しないと真のロータリーマジックを体験できません。ロータリアンの最大の責務は自ら先頭に立って奉仕の実践に立ち向かっていくことです。1923年セントルイス国際会議で34番目に採択された「決議23-34」 Service Ourself =超我の奉仕とは、自己の為の利益を得ようとする欲望と、他人に奉仕をしようとする義務感との間におこる感情の争いを和解決せようとする人生哲学である、と私は思います。つまりロータリーは自己の利益追求を否定するものではありませんが同時に他人のために奉仕するという義務の遂行を期待されているのです。



出席報告

96名中49名51.04%
 前々回修正出席率63.54%

POWER HAMAMATSU
 ROTARY CLUB
 JAPAN
 国際ロータリー第2620地区・静岡第7分区分
 パワー浜松ロータリークラブ

コラム

医者のかかり方1

誰でも病気になったら医者に診てもらいます。それが今までの常識でしたが、昨今は病気にならない為に医者のところに行くのです。健康診断、予防注射、生活習慣病(メタボ)の予防、心の健康や運動の処方などです。かかりつけの医師に自分だけでなく家族や従業員も診てもらおうシステムです。社長さんが倒れたら会社全体の土台骨が揺らぎます。身体と経営とが倒れないようにとコンサルトしてもらおうのです。

文> 成田喜代司





2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

議事
卓話

「新年会」第240回例会
浜松中・浜松ハーモニー・パワー浜松3R.C.合同例会



竹内浜松中RC会長



小桐浜松ハーモニーRC会長



原田会長



例会終了後、新年会が催されました。



芸妓・コンパニオンを交えての宴会で盛り上がりました。



市長さんとジャンケン大会では、勝ち残った方に豪華景品が贈られました。
最後は、手と手をつないでの合唱。